

緑の風 FAX版



JR 東労組ホームページ

NO. 89 2021年5月13日 JR東労組

夏季手当へ向けたたたかいを職場からつくり出そう！ No.7

□JR東日本 2020年度決算発表

2021年4月28日、JR東日本は2020年度決算を発表しました。単体では、**営業収益は1兆1841億円となり、対前年△8769億円**となりました。**当期純利益は△5066億円となり、JR発足以来初の赤字**となりました。営業費用は対前年△1043億円となり、職場の努力で多くのコストダウンを行ってきました。

人件費においては対前年△555億円となりました。これは、特に賞与（夏季・年末手当）が対前年△428億円となっていることが大きな要因となっています。

□2021年度の通期業績予測

決算と同時に、2021年度通期の業績予測が発表されましたが、**2021年度の営業利益は370億円の黒字**であることが発表されました。この黒字は新型コロナの影響が徐々に回復することと、職場から取り組んだコストダウンの効果、そして、**約23億円の定期昇給抑制分**等が勘案されています。

去年は、**赤字**で年収が約10%減り、定昇がカットされる中、コロナ禍において業務やコストダウンを担ってきた。

その結果、黒字予測となったのだから、昨年を上回る賃金になるのは当然だ!

私たちに生活がある!

労働条件を守るために、

組織強化・拡大を実践しよう!



夏季手当へ向けた職場議論を巻き起こそう!